

家畜体内受精卵移植に関する講習会受講手続上の注意 <講習会期間：令和6年8月1日(木)～9月6日(金)>

1 必要書類

- 1) 受講願書
- 2) 写真 **2枚** (縦4.5cm×横3.5cm又は縦4cm×3cm：最近3ヵ月以内撮影・裏に氏名を記入)
- 3) 家畜人工授精師免許証 又は 家畜人工授精講習会修業試験合格証の写し
※ 修業試験合格証をお持ちでない方は、下記担当まで御連絡ください。
- 4) 受講及び修業試験免除申請書
 - (1) 大学等にて畜産関係の科目を取得された方
 - ① 受講及び修業試験免除申請書 (大学等卒業者用)
 - ② 学科目取得証明書
 - (2) 家畜人工授精師免許を既に取得済み、もしくは講習会修業試験に合格した方
 - ① 受講及び修業試験免除申請書 (修業試験合格者用)
- 5) 家畜体内受精卵移植講習会テキスト購入申込書

2 受講願書等記入の注意

- ・「年号」はすべて、**和暦**で記入してください。
- ・「写真」は願書に貼付しないでください。サイズ・記名を確認後、当所で貼付します。
- ・「勤務先」及び「勤務先住所」の欄は、必ず記入してください。
- ・「学歴」の欄は、高等学校以上を記入してください。
- ・「受講及び修業試験免除申請書」の「免除を受けようとする科目」の欄において免除となる科目は、家畜人工授精講習会で受講した科目が対象となりますので、「**2 家畜改良増殖法施行規則第23条第2項各号に掲げる学科及び実習のうち同条第1項各号に掲げる学科及び実習に相当するもの**」を○で囲んでください。

3 受講願書の受付期間

令和6年5月7日(火)から5月31日(金)までに必着

4 受講料

- ・講習会初日に宮崎県収入証紙(35,000円分)を持参してください。
- ・宮崎県収入証紙は、受講決定通知が届いた後に購入してください。

5 その他

- ・定員：12名(希望者多数の場合、**選考試験**があります)
- ・テキスト：別添の申込書に記載のテキストを使用します。購入の申込をしない方も、必要事項を記入の上、申込書を提出してください。

なお、ご不明な点がございましたら、下記担当者までお問い合わせください。

〒889-4505

都城市高崎町大字大牟田4213-1

宮崎県都城家畜保健衛生所 生産安全課 西村

TEL 0986-62-5151

FAX 0986-62-5155

受 講 願 書

年 月 日

宮崎県知事 殿

家畜人工授精講習会を次により受講したいので、出願します。

<p style="text-align: center;">(写真貼り付け欄)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 縦 4.5センチメートル、横 3.5センチメートル又は縦 4.0センチメートル、横 3.0センチメートルで無帽、正面、上三分身、無背景の写真を貼り付けること。 </div>	出 願 人	ふりがな				
		氏名				
		生年月日				
		現住所				
		勤務先				
		勤務先住所				
		連絡先 (携帯電話番号)				
学 歴	学校その他の教育機関の名称		修学期間		専攻科目(学科)	備考
			自 年 月 日			
			至 年 月 日			
			自 年 月 日			
			至 年 月 日			
畜産に関する経験の有無			有 ・ 無			
家畜人工授精業務の実施状況			有 ・ 無			
出 講 願 に 習 係 る 会	家畜の種類	牛・馬・豚・めん羊・山羊				
	講習会の種類	1 家畜人工授精に関する講習会				
		2 家畜体内受精卵移植に関する講習会				
3 家畜体外受精卵移植に関する講習会						
<p>(注) 1 該当する箇所の番号又は字句を○で囲むこと。</p> <p>2 学歴中の「備考」欄には、卒業、中退、卒業見込の別を記載すること。</p>						

受講及び修業試験免除申請書（修業試験合格者用）

年 月 日

宮崎県知事 殿

住所
氏名

家畜改良増殖法施行規則第24条の2第2項、第3項及び第4項の規定による講習会の受講及び修業試験の免除を受けたいので、次のとおり申請します。

申請に係る講習会	家畜の種類	牛・馬・めん羊・山羊・豚
	講習会の種類 （該当する番号を○で囲むこと。）	<ol style="list-style-type: none"> 1 家畜人工授精に関する講習会 2 家畜体内受精卵移植に関する講習会 3 家畜体外受精卵移植に関する講習会
免除を受ける理由 （該当する番号を○で囲むこと。 （ ）の中は、該当する家畜を○で囲むこと。）		<ol style="list-style-type: none"> 1 他の種類の家畜（牛・馬・めん羊・山羊・豚）について講習会の修業試験に合格した。 2 牛について家畜人工授精に関する講習会の修業試験に合格した。 3 牛以外の種類の家畜（馬・めん羊・山羊・豚）について家畜人工授精に関する講習会の修業試験に合格した。 4 牛について家畜人工授精及び家畜体内受精卵移植に関する講習会の修業試験に合格した。
修業試験に合格していることを証する書面 （該当する字句を○で囲むこと。）		修業試験合格証の写し・家畜人工授精師免証の写し
免除を受けようとする科目 （該当する番号を○で囲むこと。）		<ol style="list-style-type: none"> 1 家畜改良増殖法施行規則第23条第1項第1号に掲げる一般科目 2 家畜改良増殖法施行規則第23条第2項各号に掲げる学科及び実習のうち同条第1項各号に掲げる学科及び実習に相当するもの 3 家畜改良増殖法施行規則第23条第2項第1号に掲げる一般科目 4 家畜改良増殖法施行規則第23条第3項各号に掲げる学科及び実習のうち同条第2項各号に掲げる学科及び実習に相当するもの

（注）この申請書には、講習会の修業試験に合格していることを証する書面（修業試験合格証の写し又は家畜人工授精師免許証の写し）を添付してください。

家畜体内受精卵移植講習会テキスト購入申込書

(ふりがな)

1 氏名： _____

2 テキストの購入について
どちらかを○で囲んでください。

注文します ・ 注文しません

【テキスト】

「家畜人工授精講習会テキスト 家畜体内受精卵・家畜体外受精卵移植編
(H22.6月初版)」

発行元：一般社団法人 日本家畜人工授精師協会

価 格：税込 3, 2 4 0 円 (送料込)

※テキストは開講式でお配りします。その際、代金振込用紙をお渡しします
ので、各自で支払いをお願いします。

受講及び修業試験免除申請書（大学等卒業生用）

年 月 日

宮崎県知事 殿

住所

氏名

家畜改良増殖法施行規則第24条の2第1項の規定による講習会の受講及び修業試験の免除を受けたいので、次のとおり申請します。

申請に係る講習会	家畜の種類	牛・馬・めん羊・山羊・豚
	講習会の種類 （該当する番号を○で囲むこと。）	1 家畜人工授精に関する講習会 2 家畜体内受精卵移植に関する講習会 3 家畜体外受精卵移植に関する講習会
免除を受けようとする科目 （該当する科目を○で囲むこと。）	畜産概論 家畜の栄養 家畜の飼養管理 家畜の育種 生殖器解剖 繁殖生理 精子生理 種付けの理論 受精卵移植概論 受精卵の生理及び形態 家畜の飼養管理実習 家畜の審査実習 生殖器解剖実習 発情鑑定実習 精液精子検査法実習	
免除を受ける理由となった大学その他の教育機関の名称		

(注) 1 この申請書は、家畜改良増殖法施行規則第24条の2の規定に基づき、講習会の受講及び修業試験の免除を受ける場合に提出するものです。

2 この申請書には、大学その他の教育機関による学科目取得証明書を添付してください。

様式第3号(第8条関係)

学 科 目 取 得 証 明 書			
住所			
氏名			
大学等で履習した学科目名	修めた単位 又は時間数	修めた年月日	備 考
頭書の者は、上記のとおり、学科目を履習し、所要の単位（時間）を修めたことを証明します。			
年 月 日			
長			
住 所			
氏 名			
㊟			

記載上の注意

証明する者は、学校教育法に基づく大学で総合大学にあつては学部長、学校教育法に基づく大学で単科大学にあつては学長又は学校長、都道府県立農業講習所その他これに準ずる講習施設等にあつては所長又は施設長、農業者大学校等にあつては学校長又は学園長とする。

受 講 願 書

年 月 日

宮崎県知事 殿

家畜人工授精講習会を次により受講したいので、出願します。

(写真貼り付け欄) 縦 4.5センチメートル、横 3.5センチメートル又は縦 4.0センチメートル、横 3.0センチメートルで無帽、正面、上三分身、無背景の写真を貼り付けること。	出 願 人	ふりがな	みやざき たろう
		氏 名	宮崎 太郎
		生年月日	H1. 1. 1
		現住所	〒888-8888 宮崎市〇〇町1234-5
		勤務先	宮崎牧場
		勤務先住所	宮崎市△△町678-9
		連絡先 (携帯電話番号)	090-1234-5678

学 歴	学校その他の教育機関の名称	修 学 期 間	専攻科目(学科)	備考
	宮崎高等学校	自 H16年 4月 1日 至 H19年 3月 31日	普通科	卒業
	宮崎県立農業大学校	自 H19年 4月 1日 至 H21年 3月 31日	畜産学科	卒業
	在学期間は、基本的に入学式・卒業式の日付に関係なく入学年4月1日～卒業年3月31日		卒業・中退・卒業見込みを忘れずに記載！	

畜産に関する経験の有無	有	無
-------------	---	---

家畜人工授精業務の実施状況	有	無
---------------	---	---

出 講 願 に 習 係 る 会	家畜の種類	牛・馬・豚・めん羊・山羊
	講 習 会 の 種 類	1 家畜人工授精に関する講習会
		2 家畜体内受精卵移植に関する講習会
3 家畜体外受精卵移植に関する講習会		

- (注) 1 該当する箇所の番号又は字句を○で囲むこと。
 2 学歴中の「備考」欄には、卒業、中退、卒業見込の別を記載すること。

受講及び修業試験免除申請書（修業試験合格者用）

年 月 日

宮崎県知事 殿

住所 宮崎市〇〇町1234-5

氏名 宮崎 太郎

家畜改良増殖法施行規則第24条の2第2項、第3項及び第4項の規定による講習会の受講及び修業試験の免除を受けたいので、次のとおり申請します。

申請に係る講習会	家畜の種類	①・馬・めん羊・山羊・豚
	講習会の種類 （該当する番号を○で囲むこと。）	1 家畜人工授精に関する講習会 ② 家畜体内受精卵移植に関する講習会 3 家畜体外受精卵移植に関する講習会
免除を受ける理由 （該当する番号を○で囲むこと。 （ ）の中は、該当する家畜を○で囲むこと。）		1 他の種類の家畜（牛・馬・めん羊・山羊・豚）について講習会の修業試験に合格した。 ② 牛について家畜人工授精に関する講習会の修業試験に合格した。 3 牛以外の種類の家畜（馬・めん羊・山羊・豚）について家畜人工授精に関する講習会の修業試験に合格した。 4 牛について家畜人工授精及び家畜体内受精卵移植に関する講習会の修業試験に合格した。
修業試験に合格していることを証する書面 （該当する字句を○で囲むこと。）		修業試験合格証の写し・家畜人工授精師免証の写し
免除を受けようとする科目 （該当する番号を○で囲むこと。）		1 家畜改良増殖法施行規則第23条第1項第1号に掲げる一般科目 ② 家畜改良増殖法施行規則第23条第2項各号に掲げる学科及び実習のうち同条第1項各号に掲げる学科及び実習に相当するもの 3 家畜改良増殖法施行規則第23条第2項第1号に掲げる一般科目 4 家畜改良増殖法施行規則第23条第3項各号に掲げる学科及び実習のうち同条第2項各号に掲げる学科及び実習に相当するもの

（注）この申請書には、講習会の修業試験に合格していることを証する書面（修業試験合格証の写し又は家畜人工授精師免許証の写し）を添付してください。